

# はなの木苑

第3号

平成29年11月25日発行

指定障害者支援施設  
岐阜県立はなの木苑

〒509-5142

岐阜県土岐市泉町久尻1512番地2

<http://www.gifu-fukushi.jp/hananoki/>

寒さが一段と厳しい季節になりましたが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。はなの木苑の皆さんは暖房の効いた部屋でのんびりされる方や、寒さに負けず、外で活動されている方など、皆さん自由に生活されています。

さて、第3号目の今回は、9/10(日)と10/18(水)の2日間で、2グループに分かれて行った日帰り旅行と、11/12(日)に行われた第36回はなの木苑祭の様子を中心にご紹介致します。



## 日帰り旅行 in 福井

今年度の日帰り旅行は、福井県まで行ってきました。ドライブイン塩荘すずかけ亭で豪華な昼食を食べた後、日本の遊歩百選に選ばれた「気比の松原」を観に行く班と、日本海側最大級の海鮮市場である「日本海さかな街」でお買い物をする班に別れて、それぞれに旅行を楽しみました。



お土産  
買ったよ!

ご飯美味し  
かったよ!

今年の日帰り旅行も多数の御家族のご協力があり、無事に終えることができました。ありがとうございました。



## イモほり



青空班の利用者さんが心をこめて栽培したサツマイモは順調に生育し、無事に収穫日をむかえることができました。

11/2(木)に青空班と箱班の利用者さんと協力して収穫を行いました。大きなサツマイモが採れると歓声が上がリ、皆さんとても楽しそうな様子でした。



大きいイモが  
採れたよ!



# 第36回 はなの木苑祭 11/12(日)



## フェスティバル



今年は、プロの大道芸人「星野トチロー」に、腹話術&バルーンアートを披露してもらいました。

特にバルーンアートは好評でその場で作ったバルーンアートを手にする事ができた利用者さんはとても喜んでいました。



踊るぞ! Q

他にも6組の出演者・団体により、和太鼓やハーモニカ演奏、ピアノ弾き語り、ダンス、鳴子踊り、マジックなど、多彩な演目が行われました。

利用者さん個々に好きな演目をみたり、一緒に踊ったりして、フェスティバルを楽しみました。



## 利用者さんによる出し物



八所の利用者さんは、1970年代末期のディスコミュージックの名曲、「ジギスカン」に合わせてダンスを披露しました。ノリが良すぎて、練習した振り付けを忘れ、アドリブで踊っている利用者さんもみえましたが、楽しんでダンスをすることができた様子でした。



通所の利用者さんは、童謡「にじ」を手話付きで披露！完璧な手話に感心している職員もいました。

利用者さんが待ちに待った苑祭は、天候にも恵まれ、無事に終える事ができました。ボランティアの皆様や、来苑頂いたご家族の協力のおかげで、充実した苑祭になりました。ありがとうございました。

## 資源回収についてのお願い。

はなの木苑では、下記の品目の資源回収を随時行っております。資源回収による収入は全額、利用者さんの活動費に使用致します。ご来苑時に、お持ち頂けると幸いです。ご協力の程、お願い致します。

<回収品目>

- ・段ボール
- ・繊維類(古着など)
- ・新聞、雑誌
- ・アルミ缶



## 次回号のお知らせ

この度は、はなの木新聞をご覧頂きありがとうございます。今年、第3号となる本号の内容はいかがでしたでしょうか？

次回号(第4号)では、忘年会(クリスマス会)を中心に、利用者さんの生活の様子をお伝えする予定です。宜しくお願い致します。